



独身同士の……

NSPのシングル『愛のナイフ』のコンビ、天野滋と細坪基佳。じつは大の親友なのだ。公には初発表。ふたりのそもそもものナレソメから……。

細坪「やあ、久しぶり」

天野「ホント。けっこう会わないもんネ」

場所は三子玉川、高島屋デパートそばの『木馬』という喫茶

店。ふたりはスツキリ登場。

この日、NSPは広島のコンサートからもどったばかり。正

午に羽田空港に着いて、自宅で

着がえた天野くんは、大急ぎで

かけつけたというわけ。

一方、細坪くんはゆうゆう。

もつとも、次の日には、ふきのとうはツアーに出かけるのだ。

細坪「ほくたちのつきあいて

意外と音楽の話はしないネ」
天野「たいていは、麻雀ばっかり」(笑い)



NSPの前座「ふきのとうが出演！」

細坪「それが今度、NSPのニューシングル『愛のナイフ』の作曲をぼくがやらせてもらった

わけだ」

天野「麻雀の埋め合わせにネ」

細坪「よっくいうヨ」。(笑い)

ほんとは、ふきのとうのLPに

天野先生の曲をお願いしたのが

始まりなんだ。天野先生はここ

ろよく引き受けてくださった」

天野「ところが、夏にぼくが肺炎

で倒れちゃって、自分の曲は

できないし、またつてことにし

ているうちに、こっちが先に細

坪先生の曲がでちゃったわけ

だ。お世話になります」(笑い)

細坪「この貸しは大きいヨ」(笑

い)

天野「ほくたちの出会いは、3

細坪基佳(ふきのとう)

ふれあい対談



対 天野 滋 (NSP)

新春・大親友

「ボレ合ってるんです」

「4年くらい前かな。ジョイントをやったんだ」

細坪「いや、その前ですよ。ぼくたちがアマチュア時代に、札幌でNSPの前座に出たんだ」

天野「そう。ぼくたちがプロになりたてのところ。平賀が『きみたち、どんなレコード聴いてんの?』なんて、偉そうな口きいてたっけ」(笑い)

細坪「『きみたち、がんばって調子で激励された』(笑い)」

天野「それで、函館、旭川、札幌とジョイントやって親しくなつたんだ。今度、どっかに行くヨってことになって」

細坪「聞いてみると、家が近い。それでどこにも行かず、家で麻雀になっちゃった」(笑い)

天野「それからは2か月ぐらい、激しく会って、半年ぐらいバタッとどぶさたという具合。その間に細坪はグングン麻雀強くなって、こちらが怪くあしらわれるようになった」

細坪「5月5日、天野の誕生日の麻雀大会では、天野がひとりで負けてくれた」(笑い)

天野「岸田智史とか阿部敏郎、それに平賀や中村はもちろん、よく麻雀やるけど、ぼくは強くないなあ。岸田は学生っぽくて、こまかく勝つ。(笑い)阿部はいいじいじと口で勝つ」

細坪「あれ、それはだれかさんのことじゃないの?」(天野を指さす)

天野「そういえば、細坪はぼくのズボンはいってステージに出たことあったネ」

細坪「あったあった。ぼくのズボンのチャックがこわれて、山木さんにぬってもらったんだけど、うまくできなくて、白いものがチラチラしてるんだ」

天野「その白いものってなに?」

細坪「パンツ。(笑い)それで天野のズボン借りてステージに出ただけけど、天野は背が高いから、すそをひきすすっちゃって」

そのあいだぼくは細坪のチャックのこわれたジーパンはいて、楽屋でシラけてた。(笑い)



作品つくりの方法
は正反対のふたり

細坪「NSPの歌って、おほえやすいんだよネ。天野はメロディーができる、すぐに口ずさむでしょ。だからなんだな。あれは勉強になった」
天野「ぼくは曲ができる、すぐに口ずさんで、テープにいれちゃう。列車の中なんかでネ。楽譜には書かない。それで、あとでテープを聴いて、まとめるわけ」
細坪「ぼくはそんなふうにはできない。ツアーの最中なんか、とても曲は作れない。きちっと1週間ぐらい休みをとって、さ

あ曲を書くぞっていうスタイルにならないと、曲が作れない人なんだ。だから、スケジュールがつまってる、曲が作れなくて、煮つまっちゃう」

天野「ぼくとは反対だ。なあ。ぼくはふっと浮かんだ曲の一部をテープにいられておいて、それをまとめるってやり方。曲を作ろうなんて部屋にこもったら、同じような曲ばかりできて、結局ダメさ。最初、バッチリ曲を書こうってわけで、3か月休みをとったんだ。1週間ぐらい、パソコンや麻雀やってたら、それであきちゃって、曲もあまり書けなかった」(笑い)

細坪「そうかなあ。そういうパターンでやれたら、うらやましい。今年はそれでいいと思うてる」

天野「お正月はどうするの？」
細坪「北海道ツアーを終わった、そのまま札幌でお正月をすごすヨ。東京には1月中旬に出てくるけど」

天野「ぼくは東京だ。いなかには友人の顔を見に帰るだけだ。」

9時になると店がしまっちゃう

ようなところだから、退屈」
細坪「でも、故郷の友人って、たいいて結婚してるでしょ。奥さんづれでしあわせそうな友人を見ると、こつちがアホらしくなっちゃう」(笑い)

天野「結婚っていえば、どういうわけかぼくら独身だ」
細坪「22歳から24歳ぐらいまでは、ものすごく結婚しなかったんだけど、それを過ぎたら、30歳まではまあいいや、って気になっちゃう」(笑い)

天野「平賀も中村も結婚してるでしょ。子ども見るとかわいいし、いいなって思うんだけど、相手はいないし、ぼくもまだいいやって」(笑い)

細坪「天野は酒、あまり飲まないネ」
天野「弱いんだ。それにのどが弱いから。うちは平賀も中村も酒は飲むけどのどは強くない」

細坪「天野は飲まないけど、酔った雰囲気つくっちゃう。ちゃんとネ」(笑い)

天野「ツアー中は、ビール一杯も飲まない。打ち上げでも、マネージャーがきびしくチェックしてるんだ。うちのマネージャ

はセコイんだヨ。ぼくのビールは自分が飲んで、勘定はワリカン」(笑い)

細坪「酒とタバコはのどによくないヨ。ぼくは扁桃腺をはらしたりすると、タバコがすえなくて、かえってのどの調子がよくなる」(笑い)

天野「今年の春は50本のツアーでスタートするんだ。これまで行けなかった、小さなところも回ろうと思ってる。ソロアルバムも出すヨ。それと、一年半書き続けてきたエッセイ集を、夏までに出したいナ」



ふきのとう解散は
絶対にありえない

細坪「書くの、好き？」
天野「いや、読むほうがいい。芥川賞候補の作品とか推理小説なんか、読むのは好きだ」
細坪「ふきのとうのコンサート

は、春30本、秋30本って感じかな。大都市中心になりそうだ。レコーディングと同じように、バックをつけてやってみたいと思ってる。それと、ぼくはソロとしては、アコースティックに回るつもり。山木さんもぼくもソロ活動をするでしょ。ファンは解散するんじゃないかって心配らしいけど、その点はお安心。

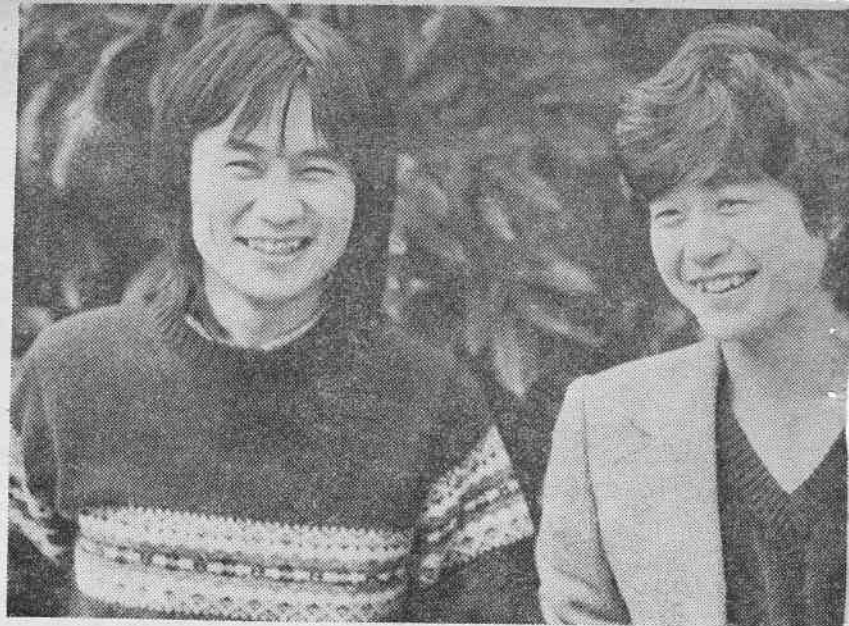
ふきのとうは根城だもの、解散するわけがない。ただ、このトシになって、ふたりそろわなきゃなにもできないんじゃない、やっぱり寂しい。ソロで自分の幅を広げて、ふきのとうをふくらましていくっていう感じなんだ。

ふきのとう70パーセント、個人30パーセントって感じてやっていこうと思ってる」

天野「新しい年も、また失敗やらかさだらうナ。NSPって意外とアワテンポでネ。曲順を間違えて抜かしちゃったり」

細坪「ぼくも先日、『愛のナイフ』歌ったら、ファンが違うって言うわけ。ホラ、最初从天野から歌詞を渡されたじゃない。レコーディングした詞じゃなく修正前の詞で歌ってたわけ」

20歳になったらマッサージは生活の一部くらいに考えてね。毎日規則正しく5~10分間ゆっくりとのんびりした気持ちで行なうこと。



いつ会っても、さわやかな笑顔がステキなふたり。

天野「一度はバクダン仕掛けたってんで、お客さんに一度出てもらったことがある。五所河原(ごしかがわら)だつたかな、ネコがステージを横切って、スタッフがドタバッタやったこともある。(笑い)平賀なんかひどんだ。最後はステージが暗くなって、退場するわけ。そしたらモニターにひっかかってドテーン。ギターをこ

わさないように倒れたし、もうまとも。客に聞こえるから、うめけない。ステージのそばにひきあげてから、イテーツなんてわめてた。(笑い)



NSPの楽しい失敗談で笑いぞめ?

細坪「そのときの気持ち、わかるネ」(笑い)

天野「とにかく、新しい年も、楽しい気分でがんばるヨ」

細坪「ぼくは自分の世界を大事

にしていくつもり。金沢、京都、奈良——歴史のある町が好きなんだ。それと信州もいいナ。北海道はワイルドだけど、信州の高原は繊細だ。そういう立原道造や堀辰雄的な清純な世界に、いっぱいふれたい。反面、竹久夢二が描く女みたいな、自由奔放でかけりのある、どこか淫乱なムードも好きなんだ」

いうのが、なぜか魅力なんだ」

天野「清純から、だんだん不純になってきたぞ」(笑い)

そこへあらわれたのは、ナン

細坪「竹久夢二の描く女、目の表情がいいと思わない? あい

ト、NSPの平賀くん。奥さんと子どもをつれてニューファミ

びきみたいな、人目をしのぶ恋愛のニュアンス、好きだなあ」

リー・ムード。細坪くんが目を細めて、ほほえましそうに見

天野「それをやろうっていうわけ?」

る。天野くんも立ちあがって、

細坪「よくいうよ。(笑い) 大正昭和初期のロマンを感じるって

赤ちゃんをあやし始めた。平賀くんの家に行つて、奥さんの手料理を食べよう、と話

細坪「よいくらいよ。(笑い) 大正昭和初期のロマンを感じるって

またまった。細坪「(麻雀バイをかきまぜる手つきをして)でも、結局これになるんじゃないかな」

天野「いいじゃないか。今度会えるのはいつかわかんないんだから、徹底的につきあおうヨ」

細坪「会えるときに、とことんつきあっておくか」(笑い)

細坪「よくいうよ。(笑い) 大正昭和初期のロマンを感じるって

またまった。細坪「(麻雀バイをかきまぜる手つきをして)でも、結局これになるんじゃないかな」

天野「いいじゃないか。今度会えるのはいつかわかんないんだから、徹底的につきあおうヨ」

細坪「会えるときに、とことんつきあっておくか」(笑い)

細坪「よくいうよ。(笑い) 大正昭和初期のロマンを感じるって

またまった。細坪「(麻雀バイをかきまぜる手つきをして)でも、結局これになるんじゃないかな」

天野「いいじゃないか。今度会えるのはいつかわかんないんだから、徹底的につきあおうヨ」

細坪「会えるときに、とことんつきあっておくか」(笑い)

細坪「よくいうよ。(笑い) 大正昭和初期のロマンを感じるって

またまった。細坪「(麻雀バイをかきまぜる手つきをして)でも、結局これになるんじゃないかな」

天野「いいじゃないか。今度会えるのはいつかわかんないんだから、徹底的につきあおうヨ」

細坪「会えるときに、とことんつきあっておくか」(笑い)

細坪「よくいうよ。(笑い) 大正昭和初期のロマンを感じるって

またまった。細坪「(麻雀バイをかきまぜる手つきをして)でも、結局これになるんじゃないかな」

天野「いいじゃないか。今度会えるのはいつかわかんないんだから、徹底的につきあおうヨ」

細坪「会えるときに、とことんつきあっておくか」(笑い)

細坪「よくいうよ。(笑い) 大正昭和初期のロマンを感じるって

またまった。細坪「(麻雀バイをかきまぜる手つきをして)でも、結局これになるんじゃないかな」

天野「いいじゃないか。今度会えるのはいつかわかんないんだから、徹底的につきあおうヨ」

細坪「会えるときに、とことんつきあっておくか」(笑い)

細坪「よくいうよ。(笑い) 大正昭和初期のロマンを感じるって

またまった。細坪「(麻雀バイをかきまぜる手つきをして)でも、結局これになるんじゃないかな」

天野「いいじゃないか。今度会えるのはいつかわかんないんだから、徹底的につきあおうヨ」

細坪「会えるときに、とことんつきあっておくか」(笑い)

細坪「よくいうよ。(笑い) 大正昭和初期のロマンを感じるって

またまった。細坪「(麻雀バイをかきまぜる手つきをして)でも、結局これになるんじゃないかな」

天野「いいじゃないか。今度会えるのはいつかわかんないんだから、徹底的につきあおうヨ」

細坪「会えるときに、とことんつきあっておくか」(笑い)

細坪「よくいうよ。(笑い) 大正昭和初期のロマンを感じるって

またまった。細坪「(麻雀バイをかきまぜる手つきをして)でも、結局これになるんじゃないかな」

天野「いいじゃないか。今度会えるのはいつかわかんないんだから、徹底的につきあおうヨ」

細坪「会えるときに、とことんつきあっておくか」(笑い)

NSP

遂にデヴィッド・シルヴィアンの

インテリシエントな世界が確立!

クワイエット・ライフ

©VIP-6700 ㊦VCW-1684 ¥2,500



豪華ポスター付
●絶賛発売中

- 公演スケジュール
 - 日本武道館
 - 大阪フェスティバル
 - 福岡九電体育館
 - 金沢厚生年金
 - 新潟県民会館
 - 札幌厚生年金
- お問合せ: ワド音楽事務所 03-402-7281

Victor RECORDS & TAPES



冬の肌
美容対策

マッサージは入浴後のぬる前がいちばん理想的です。毎日行なう必要は無く、疲労が目だつときか肌がひどく荒れているときやること。